

お願いとご注意

— 重要なお知らせ —

OPPO Reno7 A

お買い上げ品の確認

このたびは、【OPPO Reno7 A】をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- OPPO Reno7 A本体
- SIM取出し用ピン（試供品）



- クイックスタート
- お願いとご注意（本書）

- ・ 本機【OPPO Reno7 A】のモデル番号は【A2010P】です。
- ・ お買い上げ時、本機のディスプレイには保護フィルム（試供品）が貼り付けられています。市販の液晶保護フィルムを貼り付けるときは、保護フィルム（試供品）をはがしてから貼り付けてください。
- ・ 本書ではmicroSDHCカードおよびmicroSDXCカード（microSDカードを含む）を、以降「SDカード」と記載いたします。
- ・ その他のオプション品につきましては、お問い合わせ先（→P.36）までご連絡ください。

マナーとルールを守り安全に使用しましょう

本機を使用する場合は、周囲の方の迷惑にならないように注意しましょう。

また、お読みになった後は本書を大切に保管してください。

こんな使いかたはやめましょう

本機をご利用になるときに、誤った使いかたをすると、けがや故障の原因となります。

分解・改造

分解や改造をしないでください。

水濡れ

手や本機が濡れている状態でカードトレイの開閉はしないでください。

外部接続端子の接触禁止

外部接続端子に金属などを触れさせないようにしてください。

指定品以外の使用

本機に使用する機器は、当社の指定品以外のものは使用しないでください。

加熱の禁止

電子レンジなどの加熱調理機器や高压容器に本機を入れて加熱しないでください。

運転中

自動車運転中のご使用は危険なため、法律で禁止されています。車を安全なところに停車させてからご使用ください。

こんな場所では電源を切りましょう

■ 航空機内

運航の安全に支障をきたす可能性があります（航空機内では、航空会社の指示に従い、適切にご使用ください）。

■ 病院内

病院など医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従いましょう。

■ 混雑した場所など

植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着した方が近くにいる可能性があります。植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器に悪影響を与える恐れがありますので、事前に本機の通信機能が使用できない状態（例：機内モード）に切り替えるか、または電源をお切りください。

■ 映画館・劇場・美術館など公共の場所

静かにすべき公共の場所で本機を使用すると、周囲の方への迷惑になります。

マナーを守るための便利な機能

マナーモード




電話がかかってきたときなど、着信音が鳴らないようにします。

留守番電話サービス

圏外時や電話を受けられないとき、留守番電話センターで伝言をお預かりします。






安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

 危険	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷 ^{*1} を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
 警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷 ^{*1} を負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷 ^{*2} を負う可能性が想定される場合および物的損害 ^{*3} の発生が想定される」内容です。

- ※1 重傷：失明・けが・やけど（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院・長期の通院を要するものを指します。
- ※2 軽傷：治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど（高温・低温）・感電などを指します。
- ※3 物的損害：家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害を指します。

禁止・強制の絵表示の説明

 禁止	禁止（してはいけないこと）を示す記号です。
 分解禁止	分解してはいけないことを示す記号です。
 水濡れ禁止	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。
 濡れた手で扱ってはいけない	濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。
 指示	指示に基づく行為の強制（必ず実行していただくこと）を示す記号です。



電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。

本機、ACアダプタ（オプション品）、SIM取出し用ピン（試供品）の取り扱いについて（共通）

⚠ 危険



禁止

高温になる場所や熱のこもりやすい場所（火のそば、暖房器具のそば、こたつや布団の中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）で使用、保管、放置しないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



禁止

電子レンジ、IH調理器などの加熱調理器、圧力釜などの高压容器に入れたり、近くに置いたりしないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



禁止

砂や土、泥を掛けたり、直に置いたりしないでください。また、砂などが付着した手で触れないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
防水・防塵性能については、「防水／防塵性能について」（→P.26）を参照してください。



禁止

水などの液体（飲料水、汗、海水、ベットの尿など）が濡れた状態では、充電しないでください。また、風呂場や加湿器のそばなどの水に触れる場所では、充電しないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
防水・防塵性能については、「防水／防塵性能について」（→P.26）を参照してください。



禁止

本機に強い圧力を加えたり、折損させたりしないでください。特に衣類のポケットに入れて持ち運ぶ場合は、ぶつけたり、物に挟んだりしないでください。
内蔵電池の破損により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

※ ご注意ください例

- ・スポンやスカートのポケットに入れた状態で座ったり、しがんだりする
- ・上着のポケットに入れた状態で、扉や自動車のドアに挟む
- ・ソファやベッド、布団など柔らかい物の上や、床の上で踏みつける
- ・電車やバスなどの座席シートに挟み込む



分解禁止

分解、改造をしないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



禁止

本機の内蔵電池を取り外そうとしないでください。
火災、やけど、けがなどの原因となります。



禁止

本機の背面カバーは取り外せません。取り外そうとしないでください。
火災、やけど、けがなどの原因となります。



水濡れ禁止

水などの液体（飲料水、汗、海水、ベットの尿など）が濡らさないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
防水・防塵性能については、「防水／防塵性能について」（→P.26）を参照してください。



水濡れ禁止

充電端子やUSB Type-C接続端子、イヤホン端子に水などの液体（飲料水、汗、海水、ベットの尿など）を入れてください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
防水・防塵性能については、「防水／防塵性能について」（→P.26）を参照してください。



指示

オプション品は、ワイモバールが指定したものを使用してください。
指定以外のものや、製造・販売元・仕様が不明なものを使用すると、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

⚠ 警告



禁止

落下させる、踏みつける、投げつけるなど強い力や衝撃、振動を与えないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



禁止

充電端子やUSB Type-C接続端子、イヤホン端子に導電性異物（金属片、鉛筆の芯など）を接触させたり、ほころが内部に入ったりしないようにしてください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



禁止

使用中や充電中、布団などで覆ったり、包んだりしないでください。
火災、やけどなどの原因となります。



指示

所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。
過充電などにより、火災、やけど、けがなどの原因となります。



指示

可燃性ガスが発生する可能性のある場所や粉塵が発生する場所に立ち入る場合は、必ず事前に本機の電源を切り、充電をしている場合は中止してください。
可燃性ガスなどへの引火により爆発や火災などの原因となります。



指示

ガソリンスタンド構内などでの使用については、各施設の指示に従ってください。
ガソリンスタンド構内などでは充電をしないでください。また、ガソリンスタンド構内などでご使用になる際は落下などに注意し、特に給油中は使用しないでください。
可燃性ガスなどへの引火により爆発や火災などの原因となります。



指示

使用中、充電中、保管中に、異臭、異音、発煙、発熱、変色、変形などの異常がみられた場合は安全に注意し、次の作業を行ってください。

- ・電源プラグをコンセントから抜く。
- ・本機の電源を切る。

上記の作業を行わないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

△ 注意



禁止

破損したまま使用しないでください。
火災、やけど、けがなどの原因となります。



禁止

ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。パイプレータ設定中は特にご注意ください。落下して、けがなどの原因となります。



禁止

湿気やほこりの多い場所や高温になる場所での使用、保管はしないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。
防水・防塵性能については、「防水／防塵性能について」(→P.26)を参照してください。



禁止

子供が使用する場合は、保護者が取り扱いの方法を教え、誤った使用いかたをさせないでください。
誤飲、けが、感電などの原因となります。



禁止

乳幼児やペットが届く場所に置かないでください。
SIMカード／SDカードトレイやSIM取出し用ピン（試供品）の小さい部品の保管場所には特にご注意ください。
誤飲、けが、感電などの原因となります。



指示

皮膚に異状が生じた場合は、ただちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。
お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。
各箇所の材質については、「使用材料」(→P.15)を参照してください。



指示

本機を継続して使用される場合や充電中は温度が高くなる場合がありますのでご注意ください。また、衣類のポケットに入れたり、眠ってしまうなどして、意図せず継続して触れることがないようにご注意ください。
アプリ、通話、データ通信、動画視聴など、継続しての使用や充電中は、本機やACアダプタ（オプション品）の温度が高くなる場合があります。温度の高い部分に直接継続して触れるとお客様の体質や体調によっては肌の赤みやかゆみ、かぶれ、低温やけどなどの原因となりますので、衣類のポケットに入れたり、就寝時などはご注意ください。

本機の取り扱いについて

△ 危険



禁止

火の中に投入したり、熱を加えたりしないでください。
火災、やけど、けがなどの原因となります。



禁止

鋭利なもの（釘など）を刺したり、硬いもの（ハンマーなど）で叩いたり、踏みつけたりするなど過度な力を加えないでください。
火災、やけど、けがなどの原因となります。



指示

本機内部の物質が目や口などに入った場合は、すぐにきれいな水で洗った後、ただちに医師の診療を受けてください。
本機内部の物質の影響により、失明や体調不良などの原因となります。

△ 警告



禁止

フラッシュライトの発光部を人の目に近づけて点灯、発光させないでください。特に、乳幼児に対しては十分に距離を離してください。
視力障害などの原因となります。また、目がくらんだり驚いたりしてけがなどの事故の原因となります。



禁止

自動車などの運転者に向けてフラッシュライトを点灯、発光しないでください。
運転の妨げとなり、事故などの原因となります。



禁止

点滅を繰り返す画面を長時間見ないでください。
けいれんや意識喪失などの原因となります。



禁止

本機内のSIMカード／SDカードトレイの挿入口に水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）や金属片、燃やしやすいものなどの異物を入れしないでください。
また、SIMカードやSDカードの挿入場所や向きを間違えないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



禁止

カメラのレンズに直射日光などを長時間当てないでください。
レンズの集光作用により、火災、やけど、けがなどの原因となります。



指示

航空機へのご搭乗にあたり、本機の電源を切るか、機内モードに設定してください。
航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。

また、自動的に電源が入る機能を設定している場合は、設定を解除してください。

電波により航空機の電子機器に悪影響を及ぼす原因となります。

なお、航空機内での使用において禁止行為をした場合、法令により罰せられることがあります。



指示

病院での使用については、各医療機関の指示に従ってください。

使用を禁止されている場所では、本機の電源を切ってください。

また、自動的に電源が入る機能を設定している場合は、設定を解除してください。

電波により電子機器や医用電気機器に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

ハンズフリーに設定して通話するときや、大きな音で着信音が鳴っているとき、待ち受け中などは、必ず本機を耳から離してください。

また、イヤホンなどを本機に装着し、ゲームや動画・音楽再生などをする場合は、過度なボリュームに調節してください。

ハンズフリーに設定して通話すると、本機から大きな音が出ます。

待ち受け中であっても、突然の着信音やアラーム音が鳴動する場合があります。

大きな音を長時間連続して聞くと、難聴など耳への障害の原因となります。

また、音量が大きすぎると周囲の音が聞こえにくく、事故の原因となります。



指示

心臓の弱い方は、着信バイブレータ（振動）や着信音量の設定に注意してください。

突然の着信バイブレータ（振動）や着信音の鳴動に驚き、心臓に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

医用電気機器などを装着している場合は、医用電気機器メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上でご使用ください。

電波により医用電気機器などに悪影響を及ぼす原因となります。



指示

高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本機の電源を切ってください。

電波により電子機器が誤動作するなどの悪影響を及ぼす原因となります。

※ ご注意いただきたい電子機器の例

補聴器、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器、その他の自動制御機器など。

植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器をご使用になる方は、各医用電気機器メーカーもしくは販売業者に電波による影響についてご確認

ください。



指示

ディスプレイ部やカメラのレンズを破損した際には、割れた部分や露出した本機の内部にご注意ください。
破損部や露出部に触れると、やけど、けが、感電などの原因となります。



指示

内蔵電池が漏液したり、異臭がしたりするときは、ただちに使用をやめて火気から遠ざけてください。

漏液した液体に引火し、発火、破裂などの原因となります。



指示

ベットなどが本機に噛みつかないようにご注意ください。

内蔵電池の発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

⚠ 注意



禁止

モーションセンサーのご利用にあたっては、必ず周囲の安全を確認し、本機をしっかりと握り、必要以上に振り回さないでください。

けがなどの事故の原因となります。



禁止

ディスプレイを破損し、内部の物質が漏れた場合は、顔や手などの皮膚や衣類などにつけないでください。

目や皮膚への傷害などを起こす原因となります。

内部の物質が目や口などに入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。

また、目や口などに入った場合は、洗浄後すぐに医師の診療を受けてください。



禁止

一般のゴミと一緒に捨てないでください。

火災、やけど、けがなどの原因となります。また、環境破壊の原因となります。不要となった本機は、ワイモバイルショップなど窓口にお持ちいただくか、回収を行っている市区町村の指示に従ってください。



禁止

内蔵電池内部の物質が漏れた場合は、顔や手などの皮膚や衣類などにつけないでください。

目や皮膚への傷害などを起こす原因となります。

内部の物質が目や口などに入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。

また、目や口などに入った場合は、洗浄後すぐに医師の診療を受けてください。



禁止

SIMカードの取り外しの際は、指などの身体の一部を傷つけないよう、SIM取出し用ピン（試供品）の先端にご注意ください。

SIM取出し用ピン（試供品）の先端に触れると、けがなどの原因となります。



指示

自動車内で使用する場合、自動車メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上で使用ください。

車種によっては、電波により車載電子機器に悪影響を及ぼす原因となりますので、その場合はただちに使用を中止してください。



指示

本機のレシーバー、スピーカーに磁気を発生する部品を使用しているため、金属片（カッターの刃やホチキスの針など）が付着していないことを確認してください。
付着物により、けがなどの原因となります。



指示

ディスプレイを見る際は、十分に明るい場所で、ある程度の距離をとってください。
暗い場所や近くで見ると視力低下などの原因となります。

ACアダプタ（オプション品）の取り扱いについて

警告



禁止

ACアダプタ（オプション品）のコードが傷んだら使用しないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。



禁止

雷が鳴り出したら、ACアダプタ（オプション品）には触れないでください。
感電などの原因となります。



禁止

コンセントにつないだ状態で充電端子をショートさせないでください。また、充電端子に手や指など、身体の一部を触れさせないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。



禁止

ACアダプタ（オプション品）のコードの上に重いものをのせたり、引っ張るなど無理な力を加えたりしないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。



禁止

コンセントにACアダプタ（オプション品）を抜き差しするときは、金属類を接触させないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。



禁止

ACアダプタ（オプション品）に変圧器（海外旅行用のトランスコンバーターなど）を使用しないでください。
発火、発熱、感電などの原因となります。



禁止

本機にACアダプタ（オプション品）を接続した状態で、接続部に無理な力を加えないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



濡れ手禁止

濡れた手でACアダプタ（オプション品）のコードや充電端子、電源プラグに触れないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。



指示

指定の電源、電圧で使用してください。
また、海外で充電する場合は、海外で使用可能なACアダプタ（オプション品）で充電してください。
誤った電源、電圧を使用すると火災、やけど、感電などの原因となります。
ACアダプタ（オプション品）：AC100V（家庭用交流コンセントのみに接続すること）
海外で使用可能なACアダプタ（オプション品）：AC100V～240V（家庭用交流コンセントのみに接続すること）



指示

電源プラグについたほこりは、拭き取ってください。
ほこりが付着した状態で使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。



指示

ACアダプタ（オプション品）をコンセントに差し込むときは、確実に差し込んでください。
確実に差し込まないと、火災、やけど、感電などの原因となります。



指示

電源プラグをコンセントから抜く場合は、ACアダプタ（オプション品）のコードを引っ張るなど無理な力を加えず、アダプタを持って抜いてください。
ACアダプタ（オプション品）のコードを引っ張るとコードが傷つき、火災、やけど、感電などの原因となります。



指示

本機にACアダプタ（オプション品）を抜き差しする場合は、コードを引っ張るなど無理な力を加えず、接続する端子に対してまっすぐ抜き差ししてください。
正しく抜き差ししないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



指示

充電端子が曲がるなど変形した場合は、ただちに使用をやめてください。また、変形を元に戻しての使用もやめてください。
充電端子のショートにより、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



電源プラグを抜く

使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
電源プラグを差したまま放置すると、火災、やけど、感電などの原因となります。



電源プラグを抜く

水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）が付着した場合は、ただちに電源プラグをコンセントから抜いてください。
付着物などによるショートにより、火災、やけど、感電などの原因となります。



電源プラグを抜く

お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
抜かずに行くと、火災、やけど、感電などの原因となります。

⚠ 注意



禁止

コンセントにつないだ状態でACアダプタ（オプション品）に継続して触れないでください。
やけどなどの原因となります。

SIMカードの取り扱いについて

⚠ 注意



指示

SIMカードを取り扱う際は指などの身体の一部を傷つけないよう、切断面にご注意ください。
切断面が鋭利になっている場合があり、けがなどの原因となります。

SIM取出し用ピン（試供品）の取り扱いについて

⚠ 警告



禁止

SIM取出し用ピン（試供品）の先端部は尖っています。本人や他の人に向けて使用しないでください。
本人や他の人に当たり、けがや失明の原因となります。

⚠ 注意



禁止

乳幼児の手の届く場所に置かないでください。
誤飲、窒息、けがなどの原因となります。

医用電気機器近くでの取り扱いについて

⚠ 警告



指示

植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着されている場合は、装着部から本機を15cm以上離して携行および使用してください。
電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

自宅療養などにより医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。
電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

身動きが自由に取れないなど、周囲の方と15cm未満に近づくと恐れがある場合には、事前に本機を電波の出ない状態に切り替えてください（機内モードまたは電源オフなど）。
付近に植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着している方がいる可能性があります。
電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

医療機関内における本機の使用については、各医療機関の指示に従ってください。
電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

使用材料

■ OPPO Reno7 A本体

使用箇所	材質	表面処理
ディスプレイ	強化ガラス	AFコート
保護フィルム	ポリエチレンテレフタレート/シリコン系接着剤	—
外装ケース	ポリカーボネート+20%GF	UV塗装
背面カバー	ポリカーボネート/PMMA	UV塗装
カメラパネル飾り	アルミニウム	アルマイト処理
カメラパネル	強化ガラス	AF/ARコート
背面カバー（カメラ/フラッシュライト部）	ポリカーボネート	UV塗装
フラッシュライト	アクリル樹脂	—
フラッシュライト飾り	アルミニウム	アルマイト処理
マクロカメラパネル飾り	アルミニウム	アルマイト処理
レザー一部	ポリカーボネート	—
電源ボタン/スクリーンロックボタン	アルミニウム	アルマイト処理
音量ボタン（上下）	アルミニウム	アルマイト処理
SIMカード/SDカードトレイ（外装部）	アルミニウム	アルマイト処理
SIMカード/SDカードトレイ（カード取り付けのフレーム部）	ポリカーボネート+20%GF+SUS301	—
SIMカード/SDカードトレイ（パッキン部）	シリコン	—
USB開口部	銅合金	ニッケル/金メッキ
イヤホン端子	ポリカーボネート	ニッケル/金メッキ
IMEIラベル、IMEIラベル下の保護シート	ポリエチレンテレフタレート	ラミネート加工

■ SIM取出し用ピン（試供品）

使用箇所	材質	表面処理
SIM取出し用ピン	ステンレス鋼	—

お取り扱いとご注意

お取り扱いについて

■ 本機、ACアダプタ（オプション品）、SIM取出し用ピン（試供品）について（共通）

- 水を掛けしないでください。ACアダプタ（オプション品）は防水仕様にはなっていません。風呂場など、湿気が多い場所でのご使用や、雨などが掛かることはおやめください。また身に付けている場合、汗による湿気により内部が腐食し故障の原因となります。調査の結果、これらの水濡れによる故障と判明した場合、保証対象外となり修理できないことがありますので、あらかじめご了承ください。なお、保証対象外ですので修理を実施できる場合でも有料修理となります。
- 極端な高温、低温、多湿、粉塵の多い場所では使用しないでください。周囲温度0℃～35℃、湿度35%～85%の範囲内でご使用ください。
- 充電は、適正な周囲温度（5℃～35℃）の場所で行ってください。
- 次のような場所では、使用しないでください。
 - 湿度が高い場所、ほこりが多い場所、または強い振動がある場所
 - 一般の電話機やテレビ、ラジオなどの近く
- 本機を長時間ご使用になる場合、特に高温環境では熱くなることがありますので、ご注意ください。
- 本機が熱くなった場合は使用を一時的にやめてください。高温状態の本機と長時間接触した場合、低温やけどを生じる恐れがあります。
- 本機のUSB Type-C接続端子やイヤホン端子に触れないでください。静電気などにより、内部の部品に悪影響を及ぼす恐れがあります。
- 本機のお手入れには、エタノール、シンナー剤、ベンゼンなどを使用しないでください。油、付着物、簡単に取り除けないその他の汚れがある場合、柔らかくて乾いた布を使用して清掃してください。また、ディスプレイに傷が付くのを防ぐため、爪を使用しないでください。
- 端子は時々乾いた綿棒などで清掃してください。端子が汚れていると接触が悪くなり、電源が切れたり充電不十分の原因となります。また、清掃する際には端子の破損に十分ご注意ください。
- 本機でデータ送信中、または保存中にSIMカードを取り外さないでください。データが消失、また本機に悪影響を及ぼす恐れがあります。
- 本機をご使用になる前に、健康と安全に関する情報をお読みください。ゲームのプレイ中や動画鑑賞中にフラッシュする映像を見た場合、めまいやけいれんを起こす恐れがあります。こうした症状が見られる場合、医師に相談してください。
- 磁気カードなどの磁気を帯びたものの近くに本機を置かないでください。メモリカードやクレジットカードに保存された情報が電話の磁気放射で破損する場合があります。
- 本機には金属が使用されています。お客様の体質や健康状態によっては、痒み、発疹、皮膚炎などを生じる場合があります。
- 本機を塗装しないでください。塗装が内部に詰まり、本機の動作不良を起す恐れがあります。

■ 内蔵電池について

- 電池は本体に内蔵されており、取り外せません。
- 内蔵電池は少なくとも数百回の充放電が可能ですが、最終的には消耗します。十分に充電しても使用時間が極端に短くなったら、内蔵電池の交換時期です。内蔵電池を交換してください。
- 内蔵電池の交換は、「ワイモバイルショップ」などで、本機をお預かりして有料にて承ります。ワイモバイルショップもしくはお問い合わせ先（P.36）へご相談ください。火災や爆発などの恐れがありますので、お客様自身の交換はしないでください。
- Bluetooth®やWi-Fiなどの通信を使用する機能がONの場合、電池の消費量が増加します。使用していない際は機能をOFFにすることをおすすめします。
- 画面を明るくすると、電池の消費量が増加します。「ディスプレイと明るさ」の設定から画面の明るさを下げることによって、電池消費量を抑えることができます。
- 本機の内蔵電池は、リチウムイオン電池です。

表示	電池の種類
Li-ion 00	リチウムイオンポリマー電池

- リチウムイオン電池はリサイクル可能な貴重な資源です。不要になりました電話機本体、電池、および充電器は、家庭ゴミとして捨てず、お近くのモバイル・リサイクル・ネットワークのマークのあるお店へお持ちください。

■ 充電について

- オプション品のACアダプタ（USB PD-PPS対応 USB Type-C® 急速充電 ACアダプタ [ZSD8BAV] (SB-AC22-TC-PD)）を使用して充電してください。その他の充電器を使用すると、内蔵電池の漏洩、発熱、火災を生じる場合があります。その他の充電器を使用して生じた事故や問題に対する責任につきましては一切負いかねますので、ご了承ください。
- 本機にACアダプタ（オプション品）を接続する際、うまく取り付けや接続ができない場合は、無理に行わないでください。
- ACアダプタ（オプション品）を使用する際は、プラグ部分に電気を通すもの（金属類、鉛筆の芯など）が触れないように注意してコンセントに差し込んでください。感電、ショート、火災などの原因となります。
- ACアダプタ（オプション品）はコンセントに直接接続してはなりません。タコ足配線は過熱し、火災の原因となります。
- ACアダプタ（オプション品）をコンセントに接続しているときは、引っ掛けるなど強い衝撃を与えないでください。怪我や故障の原因となります。
- ACアダプタ（オプション品）のプラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるかったりするときは使用しないでください。
- 次のような場所での充電は控えてください。
 - 直射日光が当たっている場所
 - 湿度が高い場所、ほこりが多い場所、または強い振動がある場所
 - テレビ、ラジオ、その他の電気機器の近く
- 本機は12時間以上充電しないでください。

■ 安全運転のために

- 運転中の利用は危険です。本機を使用する国や地域の法律、規則に従ってください。使用する際は、車を安全なところに停車させてご利用ください。
- 本機や付属品を液体や可燃性ガスと同じ場所に保管しないでください。また、エアバッグが格納されている場所の上に本機を置かないでください。エアバッグが作動した際、エアバッグの妨げになる恐れがあります。
- 電磁波、周囲環境、その他磁気を帯びた物はコンパスの精度に影響する場合があります。あくまでも参考として使用してください。

- 位置情報を開示したくない場合、位置情報を記録するアプリを使用しないでください。
- 場所、建物、道順、距離を検索する場合、地図、道順の場所以外に頼らず、あくまでも参考として使用してください。本機、道順、地図は、サービスプロバイダが提供するものであり、その情報は常に変化しています。またいくつかの場所ではこうした機能がサポートされていない場合があります。地図ルートとコンパスは不正確、不完全、非対応となる場合があります。

■ 動作環境について

- 携帯電話の使用が禁止されている場所にいる場合または干渉や危険を生じることがある場合は、本機の電源を切ってください。
- 電波の干渉は、他の電子機器に動作不良やその他のトラブルを生じる恐れがあります。
- 一部の車両で本機を使用すると、まれに、車両の電子機器に影響する場合があります。この場合、安全のため、本機を使用しないでください。
- 本機または付属品をその他の機器に接続する場合、お使いになる機器の取扱説明書を読み、安全情報をよく理解してご利用ください。
- 本機を、互換性のない製品に接続しないでください。
- 歩行中の使用には危険です。歩きスマホは止めましょう。

■ 緊急速報について

- 「着信上げ時、受信設定は有効に設定されています。」
- 「音に最大音量で通知音を鳴らす」を無効にするなど、マナーモード設定中は警告音は鳴動しません。無効にするには、次の操作を行ってください。ホーム画面を上フリック/スワイプ ➡ (設定) ➡ [パスワードとセキュリティ] ➡ [システムセキュリティ] ➡ [緊急速報メール] ➡ [常に最大音量で通知音を鳴らす] (表示)
- マナーモードの設定に関わらず、パイプレータは動作します。パイプレータを動作させないようにするには、次の操作を行ってください。ホーム画面を上フリック/スワイプ ➡ (設定) ➡ [パスワードとセキュリティ] ➡ [システムセキュリティ] ➡ [緊急速報メール] ➡ [パイプレーション] (表示)
- 通話中、通信中および電波状態が悪い場合は受信できないことがあります。
- お客様のご利用環境・状況によっては、お客様の現在地と異なるエリアにお客様の情報が受信される場合、または受信できない場合があります。
- 受信設定を有効にしていない場合は、待受時間が短くなる場合があります。当社は情報の内容、受信タイミング、情報を受信または受信できなかったことに起因した事故を含め、本サービスに関連して発生した損害については、一切責任を負いません。

■ ディスプレイ（タッチパネル）について

- 本機のディスプレイはタッチパネルになっており、指で直接触れて操作します。
- ディスプレイは指で軽く触れるように設計されています。指で強く押し込んだり、先の尖ったもの（爪やボールペン/ボールペンなど）を押し付けたらしないでください。
- 次の場合はディスプレイに傷れても動作しないことがあります。また、誤動作の原因となりますのでご注意ください。
 - 手袋をしたままでの操作
 - 爪の先での操作
 - 異物操作画面に付いたままでの操作
 - 保護シートやシールなどを貼り付けた操作
 - ディスプレイに水や油が付着または凝縮している状態での操作
 - 濡れた指または汗で濡った指での操作
 - 水中での操作

- 本機のディスプレイが破損した場合、ただちに使用をやめてください。破損した部分に触れたり、取り外しをせず、ただちにワイモバイルショップもしくはお問い合わせ先（+9.96）に連絡してください。
- ディスプレイが液体、金属粉末、その他の物体に接触した場合はただちに清掃してください。

■ 音量について

- 耳を傷める恐れがあるため、長時間にわたって大音量で聴き続けしないでください。




■ SIM取出し用ピン（試供品）について

- SIM取出し用ピン（試供品）を、SIMカード/SDカードトレイの穴以外の穴などに挿入しないでください。故障、破損の原因となります。
- 無理な力がかからないように使用してください。故障、破損の原因となります。
- 廃棄の際は、それぞれの地域ルールに従って分別廃棄を行ってください。
- SIM取出し用ピン（試供品）は他の携帯端末には使用しないでください。携帯端末の故障、破損の原因となります。

■ 個人情報とデータのセキュリティについて

- 本機のいくつかの機能やサードパーティアプリを使用することで、個人情報 が漏洩し、またはデータが失われることや、第三者によりアクセスされる可能性があります。弊社は、個人情報と機密情報を保護するための対策をとることを推奨しています。
- 本機を安全な場所に置いて、不正に利用されないようにしてください。
- 本機上で、パスワードや顔認証、指紋認証などによる画面のロックを設定することをおすすめします。
- 個人情報は、SIMカードや電話ストレージ、SDカードに定期的にバックアップしてください。別の携帯電話に変更する場合は、必ず本機から個人情報を移動または削除してください。
- 身に覚えのないメッセージや、メールを受信した場合、ウイルスに感染する恐れがあります。開かずそのまま削除してください。
- 本機を使用してインターネットを閲覧する際は、個人情報が増えまいよう、セキュリティリスクが懸念されるウェブサイトにはアクセスしないでください。
- Wi-FiデジリングやBluetooth®にはパスワードを設定し、不正アクセスを防止してください。使用していかないときは設定をOFFにしてください。
- 本機は、セキュリティ向上のためのソフトウェアアップデートを定期的に行っています。本機を安全に保つために、常に最新のソフトウェアをご利用ください。また、定期的にウイルススキャンを行うことをおすすめします。
- サードパーティが作成したアプリは、必ず正規の場所から取得してください。また、アプリをダウンロードする際は、ウイルススキャンを実行してください。
- 一部のアプリは、位置情報の送信を要求し、アプリ作成者が位置情報が共有される場合があります。この場合、本機、検出された情報と診断情報をサードパーティのアプリプロバイダーに送信することがあります。サードパーティベンダーがこの情報を使用して製品とサービスの改善を行います。

■ 電波法に基づく認証について

- 本機は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線局の無線設備として、技術基準適合証明を受けており、次の操作で「技術マーク」を確認できます。ホーム画面を上フリック/スワイプ→（設定）→ [デバイスについて] → [認証情報]
- 本機は、技術基準適合証明を受けているので、本機を分解/改造すると法律で罰せられることがあります。

Bluetooth®/Wi-Fi（無線LAN）機能について

- 本機はすべてのBluetooth®/Wi-Fi（無線LAN）対応機器との接続/動作を保証するものではありません。
- Bluetooth®/Wi-Fi（無線LAN）機能を使用した通信時のセキュリティとして、Bluetooth®/Wi-Fi（無線LAN）の標準規格に準拠したセキュリティ機能に対応してありませ、使用環境や設定内容などによってはセキュリティが十分でない場合があります。Bluetooth®/Wi-Fi（無線LAN）機能で通信を行う際はご注意ください。
- Bluetooth®/Wi-Fi（無線LAN）通信時に発生したデータおよび情報の漏洩につきましては、責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

■ 周波数帯（2.4GHz帯）について

本機のBluetooth®機能（無線LAN）機能が使用する周波数帯は、次のとおりです。

2.4FH4/XX8/DS4/OF4

2.4：2400MHz帯を使用する無線設備を表します。
FH/XX/DS/OF：変調方式がFH-SS、その他の方式、DS-SS、OFDMであることを示します。

- 4：想定される与干渉距離が40m以下であることを示します。
- 8：想定される与干渉距離が80m以下であることを示します。

■ ■ ■：2400MHz～2483.5MHzの全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味します。

利用可能なチャンネルは国により異なります。航空機内の使用は、事前に各航空会社へご確認ください。

■ 周波数帯（5GHz帯）について

本機は、5GHzの周波数帯において、5.2GHz帯（W52）、5.3GHz帯（W53）、5.6GHz帯（W56）の3種類の帯域を使用できます。

- － 5.2GHz帯（W52/36、40、44、48ch）
- － 5.3GHz帯（W53/52、56、60、64ch）
- － 5.6GHz帯（W56/100、104、108、112、116、120、124、128、132、136、140、144ch）

5.2、5.3GHz帯無線LANの屋外利用は法律で禁止されています（5.2GHz帯高出力データ通信システムのアクセスポイント/中継局と通信する場合を除く）。

■ 使用上のご注意

本機のBluetooth®/Wi-Fi（無線LAN）機能の使用周波数帯では、電子レンジなどの家庭用電化製品や産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1. Bluetooth®/Wi-Fi（無線LAN）機能を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、Bluetooth®/Wi-Fi（無線LAN）機能の使用にあたり、本機から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか、使用を中断して混信回避のための措置（パーティションの設置など）を行うなど、電波干渉をしないようにしてください。
3. その他、本機から移動体識別用の特定小電力無線局またはアマチュア無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、お問い合わせ先（→P.36）までお問い合わせください。

■ Bluetooth®とWi-Fi（無線LAN）対応機器との電波干渉について

Bluetooth®とWi-Fi（IEEE802.11b/g/n）は同一周波数帯（2.4GHz）を使用するため、Wi-Fi（無線LAN）のアクセスポイントや対応機器の近くでBluetooth®を使用すると、電波干渉が発生し、通信速度の低下や接続不能の原因になる場合があります。この場合、本機およびBluetooth®接続する対応機器を離れた場所でお使いいただくか、またはWi-Fi（無線LAN）対応機器の電源を切るなど、電波干渉による障害を防ぐようにしてください。


■ Wi-Fi（無線LAN）について

電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところで使用しないでください。

- 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなる場合があります。特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります。
- テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
- 近くに複数のWi-Fi（無線LAN）アクセスポイントが存在し、同じチャンネルを使用していると、正しく検索できない場合があります。

eSIMをダウンロードする

eSIMは、端末内にあらかじめ埋め込まれた本体一体型のSIMです。eSIM対応端末であればSIMカードのように本体にSIMカードを差し替えることなく、ご契約と設定のみで回線をご利用いただくことができます。

- ① ホーム画面を上フリック/スワイプ → （設定） → [モバイルネットワーク] → [eSIM] → [追加] → [次へ]
- ② QRコードをスキャン → [有効化] → ご契約時の4桁の暗証番号を入力 → [続行] → [完了]

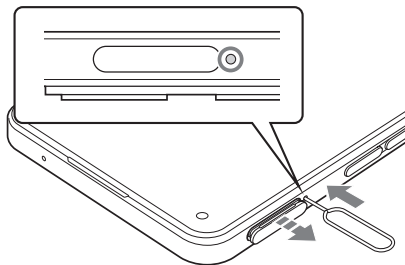
SIMカードについて

SIMカードは、お客様の電話番号や情報などが記憶されたICカードです。

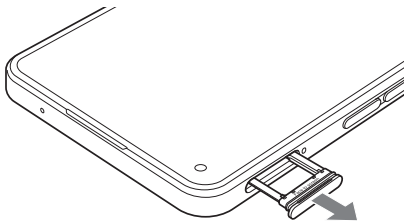
- SIMカードの取り付け/取り外しは、必ず本機の電源を切った状態で行ってください。

■ SIMカードを取り付ける

- ① SIM取出し用ピン（試用品）をSIMカード/SDカードトレイの穴に差し込む

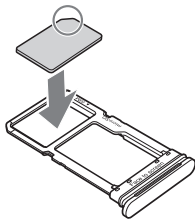


- ② SIMカード/SDカードトレイを引き出す



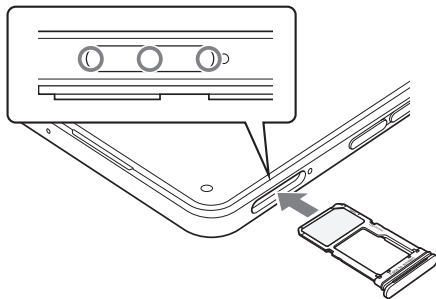
③ SIMカードをSIMカード／SDカードトレイに取り付ける

- SIMカードの向き（切り欠き部分／IC（金属）部分を下）に注意して、ゆっくりと取り付けます。
- SIMカードがSIMカード／SDカードトレイから浮かないように、確実にはめ込んでください。



④ SIMカード／SDカードトレイの挿入口に、SIMカード／SDカードトレイをまっすぐに差し込む

- O部分をしっかりと押し、本体とSIMカード／SDカードトレイにすき間がないことを確認してください。

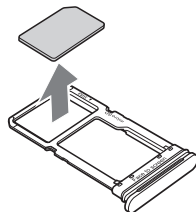


■ SIMカードを取り外す

① SIM取出し用ピン（試供品）をSIMカード／SDカードトレイの穴に差し込む（→P.22）

② SIMカード／SDカードトレイを引き出す（→P.22）

③ SIMカードをSIMカード／SDカードトレイから取り外す



④ SIMカード／SDカードトレイの挿入口に、SIMカード／SDカードトレイをまっすぐに差し込む（→P.23）

- O部分をしっかりと押し、本体とSIMカード／SDカードトレイにすき間がないことを確認してください。

SDカードについて

データをSDカードに保存したり、SDカード内のデータを本機に取り込んだりできます。SDカードは互換性のある他の機器でも使用できます。

- SDカードの取り付け／取り外しは、必ず本機の電源を切った状態で行ってください。

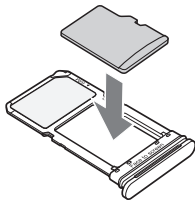
■ SDカードを取り付ける

① SIM取出し用ピン（試供品）をSIMカード／SDカードトレイの穴に差し込む（→P.22）

② SIMカード／SDカードトレイを引き出す（→P.22）

③ SDカードをSIMカード／SDカードトレイに取り付ける

- SDカードの向き（金属端子面を下）に注意して、ゆっくりと取り付けます。
- SDカードがSIMカード／SDカードトレイから浮かないように、確実にはめ込んでください。



④ SIMカード／SDカードトレイの挿入口に、SIMカード／SDカードトレイをまっすぐに差し込む（→P.23）

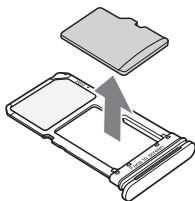
- 部分をしっかりと押し、本体とSIMカード／SDカードトレイにすき間がないことを確認してください。

■ SDカードを取り外す

① SIM取出し用ピン（試供品）をSIMカード／SDカードトレイの穴に差し込む（→P.22）

② SIMカード／SDカードトレイを引き出す（→P.22）

③ SDカードをSIMカード／SDカードトレイから取り外す



④ SIMカード／SDカードトレイの挿入口に、SIMカード／SDカードトレイをまっすぐに差し込む（→P.23）

- 部分をしっかりと押し、本体とSIMカード／SDカードトレイにすき間がないことを確認してください。

防水／防塵性能について

本機は、SIMカード／SDカードトレイをしっかりとしり込み込んだ状態で、IPX8[※]の防水性能、IP6X^{※2}の防塵性能を有しています。

※1 IPX8とは、常温で水道水、かつ静水の水深1.5mのところに本機を静かに沈め、約30分間放置後に取り出したときに電話機としての機能を有することを意味します。

※2 IP6Xとは、保護度合いを指し、直径75μm以下の塵埃（じんあい）が入った装置に電話機を8時間入れてかかはんさせ、取り出したときに電話機の内部に塵埃が侵入しない機能を有することを意味します。

本機が有する防水性能でできること

- 雨の中で傘をささずに通話ができます（1時間の雨量が20mm程度）。
- 洗面器などに張った真水・常温（5℃～35℃）の水道水に浸けて、静かに振り洗いでできます。
 - SIMカード／SDカードトレイが開かないように押さえたまま、ブラシやスポンジ、せっけん、洗剤などは使用せず、手洗いしてください。
 - 洗ったあとは、表面、裏面を乾いた布でよく拭いて、水抜きを行ってください。（→P.28）
- プールサイドで使用できます。ただし、プールの水を掛けたり、プールの水に浸けたりしないでください。

防水／防塵性能を維持するために

防水／防塵性能を維持するために、必ず次の点を確認してください。

- SIMカード／SDカードトレイはしっかりと差し込んでください。接触面に微細なゴミ（髪の毛1本、砂粒1つ、微細な繊維など）が挟まると、水や粉塵が入る原因となります。
- レーザーやサブマイク、メインマイク、スピーカー、USB Type-C接続端子、イヤホン端子、SIMカード／SDカードトレイを尖ったものでつかないでください。
- 落下させないでください。傷の発生などにより防水／防塵性能の劣化を招くことがあります。
- SIMカード／SDカードトレイのゴムパッキンは防水／防塵性能を維持する上で重要な役割を担っています。ゴムパッキンをはがしたり傷つけたりしないでください。また、ゴミが付着しないようにしてください。
- 防水／防塵性能を維持するため、異常の有無にかかわらず、2年に1回、部品の交換をおすすめします。部品の交換は本機をお預かりして有料にて承ります。お問い合わせ先（→P.36）または最寄りのワイモバイルショップまでご連絡ください。

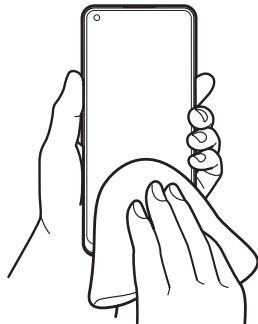
使用上のご注意

- 本機に次のような液体を掛けたり、浸けたりしないでください。
 - 石けん、洗剤、入浴剤を含んだ水
 - 海水、プールの水
 - 温泉、熱湯など
- お湯に浸けたり、サウナで使用したり、ドライヤーなどの温風を当てたりしないでください。
- 水滴が付着したまま放置しないでください。USB Type-C接続端子やイヤホン端子がショートする恐れがあります。また、寒冷地では、本機が凍結し、故障の原因となります。
- 結露防止のため、寒い場所から暖かい場所へは、本機が常温になつてから持ち込んでください。
- 水中で本機を使用しないでください。
- 濡れている状態で絶対に充電しないでください。
- 洗濯機などで洗わないでください。
- 本機は水に浮きません。
- 砂浜などの上に直接置かないでください。
 - レシーバーやサブマイク、メインマイク、スピーカー、USB Type-C接続端子、イヤホン端子などに砂などが入り、音が小さくなる恐れがあります。
 - USB Type-C接続端子やイヤホン端子の穴などに砂などが入り、防水性能が損なわれることがあります。
 - 水滴や砂などが付着したままご使用になると、音が割れる場合があります。
- レシーバーやサブマイク、メインマイク、スピーカー、イヤホン端子に水滴を残さないでください。通話不良となる恐れがあります。
- 付属品、オプション品は防水/防塵性能を有しておりません。
- 実際の使用にあたって、すべての状況の動作を保証するものではありません。また、調査の結果、お客様の取り扱いの不備による故障と判明した場合、保証の対象外となります。

水抜きについて

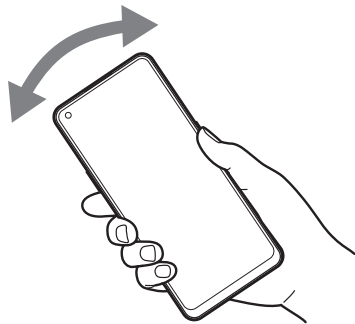
本機を水に濡らすと、拭き取れなかった水があとから漏れてくることがありますので、次の手順で水抜きを行ってください。

- ① 本機をしっかりと持ち、表面、裏面の水分を乾いたきれいな布などでよく拭き取る



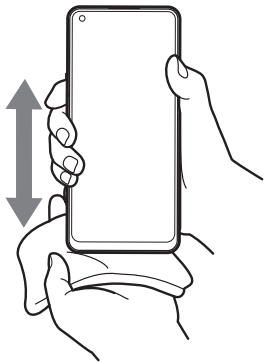
- ② 本機をしっかりと持ち、20回程度水滴が飛ばなくなるまで振る（両面とも同じように振る）

- 本機に水滴が付着していないことを目視で確認してください。



- ③ レシーバーやサブマイク、メインマイク、スピーカー、USB Type-C接続端子、イヤホン端子などのすき間に溜まった水を、乾いたきれいな布などに本機を10回程度振るように押し当てて確実に拭き取る

- すき間に溜まった水分を綿棒などで直接拭き取らないでください。



- ④ 本機から出てきた水分を乾いたきれいな布などで十分に拭き取り、しばらく自然乾燥させる

- 水を拭き取ったあとに本体内部に水滴が残っている場合は、水が染み出ることがあります。

充電のときは

- 充電時、および充電後には必ず次の点を確認してください。
- 本機が濡れていないか確認してください。本機が濡れている状態では、絶対に充電しないでください。
 - 濡れた手でACアダプタ（オプション品）に触れないでください。感電の原因となります。
 - ACアダプタ（オプション品）は、風呂場、シャワー室、キッチン、洗面所などの水周りや水の掛かる場所で使用しないでください。火災や感電の原因となります。

知的財産権について

著作権・肖像権について

お客様が本機を利用して撮影またはウェブサイトからダウンロードなどにより取得した文章、画像、音楽、ソフトウェアなど第三者が著作権を有するコンテンツは、私的使用目的の複製や引用など著作権法上認められた場合を除き、著作権者に無断で複製、改変、公衆送信などすることはできません。

実演や興行、展示物などには、私的使用目的であっても撮影または録音を制限している場合がありますのでご注意ください。

また、お客様が本機を利用して本人の同意なしに他人の肖像を撮影したり、撮影した他人の肖像を本人の同意なしにウェブサイトに掲載するなどして不特定多数に公開することは、肖像権を侵害する恐れがありますのでお控えください。

商標について

- 本書に記載している会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。
- SoftBankおよびソフトバンクの名称、ロゴは、日本国およびその他の国におけるソフトバンクグループ株式会社の登録商標または商標です。
 - Yahoo!、ヤフー、Yahoo! JAPANのロゴ、Y!のロゴは、ヤフー株式会社の日本国内における登録商標または商標です。
 - Bluetooth®は、Bluetooth SIG, Inc.の登録商標であり、オウガジャパン株式会社はライセンスに基づいて使用しています。



- Wi-Fi®, Wi-Fi Direct®はWi-Fi Allianceの商標または登録商標です。



- microSDロゴ、microSDHCロゴ、microSDXCロゴはSD-3C, LLCの商標です。



- OPPOは、Guangdong OPPO Mobile Telecommunications Corporation Ltd. © 2010 OPPOの登録商標です。All rights reserved.
- USB Type-C®はUSB Implementers Forumの商標です。
- FeliCaは、ソニー株式会社が開発した非接触ICカードの技術形式です。
- FeliCaは、ソニーグループ株式会社またはその関連会社の登録商標または商標です。

-  は、フェリカネットワークス株式会社の登録商標です。
-  はNFC Forum, Inc.の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- Google、Google ロゴ、Android、Google Play、Google Play ロゴ、Gmail、Gmail ロゴ、Google マップ、Google マップ ロゴ、Google Calendar、Google Calendar ロゴ、YouTube、YouTube ロゴ、Google ドライブ、Google ドライブ ロゴ、Google アシスタント、Google アシスタント ロゴ、Google フォト、Google フォト ロゴ、Google Duo、Google Duo ロゴ、Google Playムービー&TV ロゴ、Google Chrome、Google Chrome ロゴ、Google レンズ、Google レンズロゴは、Google LLCの商標または登録商標です。
- Microsoft、Windows、Microsoft Excel、Microsoft PowerPointは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- Microsoft Wordは、米国Microsoft Corporationの商品名称です。
- QRコードは（株）デンソーウェーブの登録商標です。
- おサイフケータイは、株式会社NTTドコモの登録商標です。
- Facebookおよび Facebook ロゴはMeta Platforms, Inc.の登録商標です。
- その他、本書で登録するシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。
- なお、本文中では、TM、®マークを省略している場合があります。
- 本書に明示されていないすべての権利は、その所有者に帰属します。

本製品の比吸収率（SAR）について

本項目における【A2010P】とは、本機【OPPO Reno7 A】を示しています。

この機種【A2010P】の携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および国際ガイドラインに適合しています。

本製品の比吸収率（SAR）については、取扱説明書／オンラインマニュアルを参照してください。
<https://ymobile.jp/s/XQu8A>

暗証番号について

本機のご利用にあたっては、交換機用暗証番号が必要になります。交換機用暗証番号はご契約時の4桁の暗証番号で、オプションサービスを一般電話から操作する場合などに必要な番号です。

- 交換機用暗証番号はお忘れにならないようにご注意ください。万一お忘れになった場合は、所定の手続きが必要になります。詳しくは、お問い合わせ先（→P.36）までご連絡ください。
- 暗証番号は、他人に知られないようにご注意ください。他人に知られ悪用されたときは、その損害について当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

輸出管理規制について

本機は、日本輸出管理規制（「外国為替及外国貿易法」およびその関連法令）の適用を受ける場合があります。また米国再輸出規制（Export Administration Regulations）の適用を受ける場合があります。本機を輸出および再輸出する場合は、お客様の責任および費用負担において必要となる手続きをお取ください。詳しい手続きについては経済産業省または米国商務省へお問い合わせください。

免責事項について

- OPPOは開発を常に行っており、本書記載のあらゆる製品について予告なく変更・改良する権利を留保しています。本書の記載内容は全て「現状有姿」にて提供します。適用法が要求する場合を除き、本書の正確さ、信頼性、または内容に関して明示的にも黙示的にもいかなる保証をしません。
- 適用法で許容される最大限の範囲において、OPPOまたはそのライセンスシーは、いかなる場合でも、データもしくは収入のいかなる逸失、またはいかなる特別損害、付随的損害、結果的損害、もしくは間接的損害について、その原因を問わず、責任を負いません。


PINコード設定

PINコードとは、SIMカード/eSIMの暗証番号です。第三者による本機の無断使用を防ぐために使用します。お買い上げ時は「9999」に設定されています。

- PINコードの入力を3回間違えると、PINロック状態となります。その際は、PINロック解除コード（PUKコード）が必要となります。
- PUKコードについては、お問い合わせ先（→P.36）までご連絡ください。
- PUKコードを10回間違えると、SIMカード/eSIMがロックされ、本機が使用できなくなります。その際には、ワイモバイルにてSIMカード/eSIMの再発行（有償）が必要となります。


PINコードを有効にする（SIMカード/eSIMをロック）

PINコードを有効にすることで、SIMカードを本機に取り付けた状態/eSIMが有効な状態で電源を入れたとき、PINコードを入力する画面を表示するように設定できます。

- ① ホーム画面を上フリック/スワイプ→（設定）→ [パスワードとセキュリティ] → [システムセキュリティ] → [SIMカードロック]
- ② [SIMカードをロック] → PINコードを入力→✓

PINコードを変更する


PINコードの変更は、PINコードを有効にしている場合のみ操作できません。

- ① ホーム画面を上フリック/スワイプ→（設定）→ [パスワードとセキュリティ] → [システムセキュリティ] → [SIMカードロック]
- ② [SIM PIN を変更する] → 現在のPINコードを入力→✓
- ③ 新しいPINコードを入力→✓→新しいPINコードを再度入力→✓

ソフトウェアアップデート

- ソフトウェアアップデートは電波状況のよい所で、移動せずに操作してください。また、電池残量が十分ある状態で操作してください。
- 本機の状況（故障・破損・水漏れなど）によっては、保存されているデータが破棄されることがあります。必要なデータは、ソフトウェア更新前にバックアップしておくことをおすすめします。なお、データが消失した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ソフトウェアアップデートには時間がかかることがあります。
- ソフトウェアアップデート中は、他の機能は操作できません。
- ソフトウェアアップデート中は絶対にSIMカードを取り外したり、電源を切ったりしないでください。アップデートに失敗することがあります。
- ソフトウェアアップデートに失敗すると、本機が使用できなくなることがあります。その場合はお問い合わせ先（→P.36）までご連絡ください。

ソフトウェアをアップデートする

- ① ホーム画面を上フリック/スワイプ→（設定）
- ② [デバイスについて] → [ソフトウェアアップデート]
- ③ [アップデートをチェック]
 - 新しいソフトウェアがあるか確認します。
 - 以降は、画面の指示に従って操作してください。

保証とアフターサービス

保証について

- 保証期間は、本製品を新規でお買い上げいただいた日より1年間です。
- 修理規定に基づき無料修理を行います。修理規定はソフトバンクのウェブサイトでご確認頂けます。
<https://cdn.softbank.jp/mobile/set/common/pdf/legal/spguide/common/warranty.pdf>
- 保証対象部分は本体です。ケーブル類等や試供品については修理規定の対象外となります。
- 本製品の故障、誤動作または不具合などにより、通話などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 故障または修理により、お客様が登録／設定した内容が消失／変化する場合がありますので、大切な電話帳などは控えをとっておかれることをおすすめします。なお、故障または修理の際に本機に登録したデータ（電話帳／画像／サウンドなど）や設定した内容が消失／変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本製品を分解／改造すると、電波法にふれることがあります。また、改造された場合は修理をお引き受けできませんので、ご注意ください。

アフターサービスについて

- 修理を依頼される場合、お問い合わせ先（→P.36）または最寄りのワイモバイルショップへご相談ください。
- その際、できるだけ詳しく異常の状態をお聞かせください。
- 保証期間中は修理規定に基づいて修理いたします。

お問い合わせ先

お困りのときや、ご不明な点などございましたら、お気軽に下記お問い合わせ窓口までご連絡ください。

■ 各種お手続き（My Y!mobile）

待ち時間0分で、いつでも簡単手続き可能です。利用料金／データ量の確認・プラン等各種変更ができます。

<http://ymobile.jp/s/BvhGB>



■ カスタマーサポート

機種の操作やサービス内容などのお困りごと・お問合せ内容に応じて、最適な解決方法をご案内します。

<https://ymobile.jp/s/QOhGf>



ワイモバイル カスタマーサポート

検索



2023年7月 第2版発行

ソフトバンク株式会社

ご不明な点はお求めになった

ワイモバイル携帯電話取扱店にご相談ください。

機種名:OPPO Reno7 A

輸入元:オウガ・ジャパン株式会社

製造元:Guangdong OPPO Mobile

Telecommunications Corp., Ltd.



5213272

V0.1